

協働のまちづくり

協働で描くまちづくり

協働とは…?

行政だけがサービスを担うのではなく、住民・団体・企業など地域の構成員が役割を分担し、それぞれの特徴を活かしながら、まちづくりに貢献する考え方です。

開催 イベント
協働のまちづくり勉強会
M-YOOSHIE-まちづくり工房
講演ワークショップ

住民の皆さんで、地域の課題を交換しあって解決法を探り、魅力あるまちを描きましょう。

まちづくりへの一歩を踏み出すきっかけに、ぜひ参加ください。

【日程】9月25日(日)

【対象】町在住・在勤の人、各種団体、役員職員など(参加無料)

【場所】総合体育館3階研修室

【内容】

●基調講演(午前10時〜正午)

飯テーマ「自治と協働」

講師 牧瀬 稔氏

(町政策研究所アドバイザー)

●ワークショップ

(午後1時30分〜午後3時30分)

※昼食:当日の朝、申込み可。

(実費)

【主催】まちづくりネット・町協働推進本部

【ワークショップとは?】

住民の皆さんが各種のまちづくり分野に分かれ、共同作業を通じ、お互いの考えや地域の課題を交換しあいながら、意見をまとめる方法です。

募集

私たち住民が主役となって発足した「まちづくりネット」に参加しませんか。

関心のある分野グループに参加登録し、行政と協働でまちづくりを進めましょう。

【応募要件】

まちづくり活動に意欲がある、個人(18歳以上の在住・在勤・在学者)・団体・企業

【応募方法】

公民館にあるチラシや町ホームページをご覧ください。

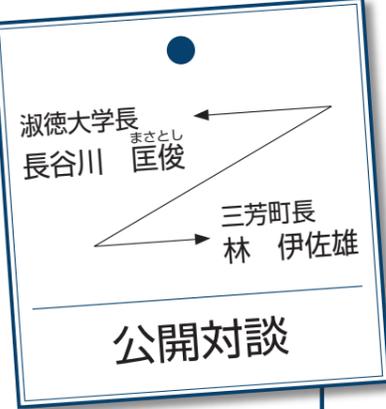
【問い合わせ】

まちづくりネット運営委員長 山本和男 ☎(259) 0351 または役場地域振興課 ☎(268)



まちづくりネットの主な活動

グループ	テーマ(モデル事業)	最近の活動状況
健康福祉	高齢者の居場所づくり(ふれあいサロンの開設)	「絆~高齢者・障がい者が災害時にも安心な支え合いのまちづくり」をキャッチフレーズに活動中。
みどり環境	みどり・公園・エコライフ(雑木林の保全活動など)	緑地公園周辺の雑木林の保全活動や「エコライフDAYみよし2011」を作成し、地球温暖化防止活動に参加。
都市安全	安全・安心なまちづくり(危険箇所マップの作成)	新テーマを「減災」として、要援護者の支援策等を検討中。
産業観光	三芳の顔づくり(野菜市の開催など)	野菜市(藤久保・みよし台)を通して、三芳の新鮮な野菜をPR。地元産の野菜を使った「料理コンテスト」を開催。
教育文化	子どもの居場所づくり(寺子屋の開設など)	「ふじくぼ寺子屋」を藤久保第2区集会所で開催。



地域に有意義な人材を町と連携して育てたい

— 淑徳大学長 長谷川匡俊 —

7月19日(火)に淑徳大学の長谷川匡俊学長が三芳町役場を訪れ、町長と対談を行いました。

「この町を皆の力で魅力ある良いまちにした」という思いを持つ住民がつながり合い、行政と対等に力を合わせて「まちづくり」を実践していくことを目的とし、活動している住民主体の組織です。

「実学」を重要視しています。林・学生の皆さんには既に、様々な場面で活躍していただいています。東日本震災で行った、みずほ台駅での募金活動も、まさしく実学を行い、自己実現をしていると感じました。

— 今後の町との連携について、お考えをお聞かせください。

長谷川…やはり地元があつて外に出ていけるものです。ふるさとがない人間は外に行ってもあまりうまくいかない。そういったことから、淑徳大学も三芳町に根付きたいと考えます。産学公金(企業・大学・自治体・金融機関)連携で、住民の方にも参加していただき、地域の活性化を図っていけるといいですね。

林…私もこれからの連携が楽しみです。

「未来創造みよし塾」を活用し、相乗効果を狙う

長谷川…実践を通して学び、かつ実用に役立ち、それを通して自己実現を果たしていく学び方、

林…私もこれからの連携が楽しみです。

conversation

町が大学に期待することは? 林…三芳町はたくさん地域資源がある町です。その資源をいかに活かすか、住んでみたいと思っ

若い力を活かしたい 町づくりをしていきたい

— 三芳町長 林伊佐雄 —



淑徳大学 埼玉みずほ台キャンパス

〒354-8510 三芳町藤久保1150-1

— 三芳町に設置15年 —

現在、埼玉みずほ台キャンパスには「国際コミュニケーション学部」があり、文化やスポーツ、教育、観光などの多岐にわたる教育が行われています。来年度、淑徳大学では学部内の経営コミュニケーション学科を継承、発展させた「経営学部」を新しく開設予定です。

淑徳大学・文京学院大学共催「市民公開講座」

～今あらためて「健康」を問い直す～

【受講料】無料 【申込締切】9月16日(金) 【申込方法】はがき、FAX、またはEメールのいずれかで、①～⑦を明記の上、文京学院大学までお申し込みください。①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤性別 ⑥職業 ⑦電話番号 ※電話での申し込みはできません。上記いずれかの方法でお申し込みください。 ※Eメールでの申し込みの際には、件名に「共催公開講座申し込み」と明記してください。

【申し込み・問い合わせ先】 文京学院大学 共催公開講座係 〒356-8533 埼玉県ふじみ野市亀久保1196 ☎049-266-0035 FAX:049-261-8741 ✉kouza@adm.u-bunkyo.ac.jp ※今年度は文京学院大学の受付となりますので、ご注意ください。

講座名	日時	場所	内容
人とのつながりを結び直す	10月1日(出) 13:00~16:10	文京学院大学(ふじみ野キャンパス) ふじみ野駅西口からスクールバス(無料)で約7分	講演①「福祉社会と健康」永江総宜(淑徳大学教授)/講演②「心の健康、家族とのよりよいつきあい方」伊藤英夫(文京学院大学教授)
健康神話の落とし穴	10月8日(出) 13:00~15:50	淑徳大学(埼玉みずほ台キャンパス) みずほ台駅西口からスクールバス(無料)で約7分	講演①「運動は健康に欠かせないものなのか?」青木通(文京学院大学准教授)/講演②「健康に欠かせない皮膚のケア」田中秀子(淑徳大学教授)

※駐車場はありませんので、スクールバスをご利用ください。